



タウン薬局が お届けする 健康コラム

健康に役立つ情報を、毎月ご紹介しています。



知っておきたいインフルエンザの話

(薬剤師 中田)

どんな病気？

- インフルエンザウイルスに感染することが原因である
- 感染力が強く、年齢や性別を問わず多くの人に短期間で感染が広がる
- A型・B型・C型がある（重症度は…A>B>C）



どうやってうつるの？

①飛沫感染

- 主にくしゃみや咳などでインフルエンザウイルスを含んだ飛沫が飛び散り、別の人がそのウイルスを鼻や口から吸い込む ことによって感染する ※排出されるウイルスは1～2m先まで飛ぶ

②接触感染

- 咳やくしゃみを手で押さえたり、鼻水をぬぐう⇒その手で周りの物に触れて、ウイルスが付着する⇒別の人がその物に触れて、ウイルスが手に付着する⇒その手で口や鼻を触って粘膜から感染する

インフルエンザとかぜとの違いは？

	かぜ	インフルエンザ
原因ウイルス	ライノウイルス、アデノウイルスなど	インフルエンザウイルス
発症時期	1年を通して発症	冬の時期に流行
熱	37～38℃の微熱	38℃以上の高熱
進行	緩やか	急激
主症状	のどの痛み、鼻水、くしゃみなど	関節痛、頭痛、体のだるさ、咳、のどの痛み、鼻水など

インフルエンザは、子どもや高齢者、呼吸器系や心臓などに持病を持っている人では重症化することがあるので注意が必要！！



もしかかった場合は？

- 安静にし、十分な栄養と睡眠を取る
- 十分に水分を補給する。お茶、スープ、ジュースなど何でもいので飲みたいものを飲む
- 周りの方へうつさないためにマスクをしっかりとつける
- インフルエンザウイルスの空気中での活動や感染を抑えるために、湿度を50～60%に保つ



今年のワクチン、去年との違いは？

ジャパンワクチン株式会社のHPより引用

今までの季節性インフルエンザワクチンは、A型株が2種類、B型株が1種類含まれた3価ワクチンでしたが、2015年度よりA型株2種類、B型株2種類の4種類が含まれた4価ワクチンになりました。4価ワクチンになったことで、従来より幅広く流行株をカバーすることが可能となりました。

どことなくすりがあるの？



A型・B型に効果のあるタミフル、リレンザ、イナビル、ラピアクタとA型のみ効果のあるシンメトレルがありますが、発症後48時間以内に使用しないと効果がありませんので、インフルエンザが疑われる際は早めに受診をしましょう。